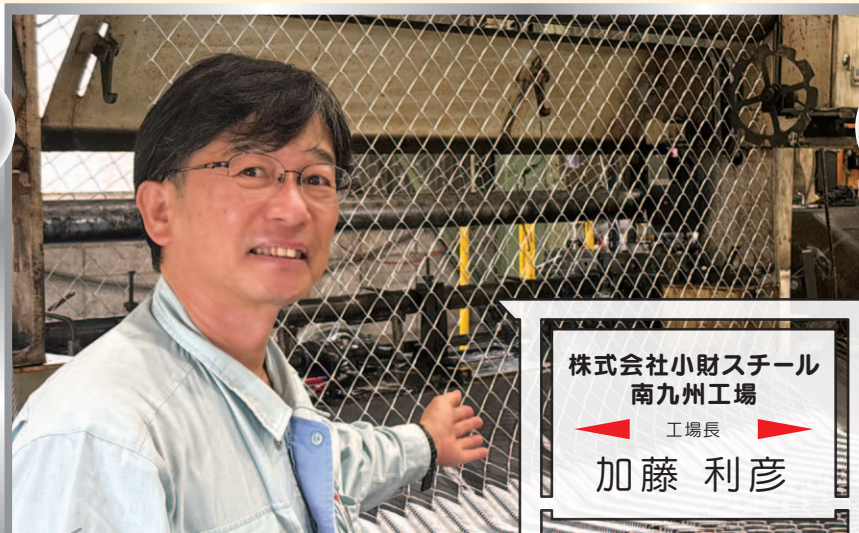




サンライズ株式会社

品質管理課長
製造技術開発課長

内永 健二



株式会社小財スチール 南九州工場

工場長

加藤 利彦

珠玉の一言

快適な国土作りに貢献

株式会社小財スチールは明治19年に創業した会社である。そのような歴史ある会社で加藤さんは「皆様の生活の役になっっていることをやりがいとして仕事をしている。仕事をしていて重要なのは、部品の寸法の検査や怪我をせずに仕事を遂行することであると話す。毎日、7時15分から17時30分の間で働いている。加藤さんは、住まいが近所であり、家から近いというのがきっかけとなつて小財スチールに入社した。小財スチールには、13人の従業員がおり福岡

に本社がある。工場では土木資材を製造しており、山の崩れた場所や石が落ちてきそうな場所で使用されている。身近な場所という住宅の基礎に使われる鉄筋加工品などがある。心がけていること、気をつけていることはという質問に対して、「心がけていることは品質の満足してくれるものを提供すること、気をつけていることはお客様のものとめる規格、品質、強度、寸法がよいものを提供すること」と力強く話してくれた。

珠玉の一言

成功して当たり前

サンライズ株式会社に勤める内永健二さん。内永さんは品質管理課長、製造技術開発課長を務めている。サンライズ株式会社は、平成元年に創業して以来、えびの市で作られているほうれん草を始め、ごぼうなどの冷凍食品の製造をし、関東や関西に出荷している。内永さんはこの会社で28年前から働き続けているそうだ。この仕事をしていて天候などで入荷の不足により仕事ができないなど、苦労は数え切れないほどあるがお客様からの良い評価を聞くときにやりがいを感じるそうだ。お客様へは問題のない製品を

お届けしなければならぬ「成功して当たり前」が前提であると語る内永さん。そんな内永さんが特に気をつけていることは、異物混入や食中毒を起こさないようにすることである。手洗いや機械の洗浄などの衛生面には特に心がけているそうだ。会社の今後の目標は、農家さんがいないと会社が成り立たないため、農業をいろいろな人に知ってもらって、もっと盛り上げていくことである。最近地元から都心部などに就職をする人が多くなっているが、これから就職を考えている人は、地元で働いてくれたら嬉しいと語る。

会社概要



宮崎県、鹿児島県にまたがる広大な霧島山系のすばらしい自然に育った農産物を冷凍食品として提供しています。安全な食品を提供することのこだわりを理念として、生産者との契約栽培による栽培管理を徹底して、高品質な冷凍野菜を製造しています。

代表者／代表取締役 三島 進
設立／平成元年3月
資本金／1,000万円
所在地／えびの市大字大河平4470番地39
従業員／39名(うち市内出身者20名)
Mail／m-sun.co@coral.ocn.ne.jp
HP／http://sunrise1989.starfree.jp



TEL.0984-33-5128 FAX.0984-33-5129

会社概要



昭和59年に南九州工場をえびの市に建設。主に土木工事の蛇かごや法面保護用ネット等を製造しています。本社は、福岡市で創業は明治19年と歴史があり、信頼と実績を誇りに線材加工品を通して、安心で快適な国土づくりに貢献しています。

代表者／代表取締役 小齋 康正
設立／昭和3年4月(創業明治19年)
資本金／1,195万円
本社所在地／福岡市博多区博多駅南6丁目2番20号
工場所在地／えびの市大字末永2343番地1
従業員／14名(うち市内出身者14名)
Mail／sakamoto@kozaisteel.com
HP／http://www.kozaisteel.com



TEL.0984-33-3085 FAX.0984-33-1404